

アフリカンリズムでつながる共生社会コミュニティ形成事業

音楽療法 NPO ムジカトゥウティによるアフリカンドラムワークショップ。

福島市内の児童養護施設、二本松市内の子育て支援センター、福島駅前の広場等で実施しました。

アフリカンドラムは楽譜を使用しないため、正解や間違いが存在せず、ありのままの自己表現を尊重する音楽です。

演奏前は興味津々な子、少し緊張した面持ちの子など様々でしたが、演奏が始まるとそのリズムに引き込まれ、夢中になって楽しんでくれました。

ドラム奏者の B.B. モフラン氏はアフリカ出身であり、自身が人種差別を受けた経験もあることから、「多様性を認める心を育てたい」との思いで活動されています。

互いの表現を認め合う心地の良い関係性を体感し、共生社会コミュニティを目指す一助となる取り組みになりました。

